

飯南町ふるさと応援寄附金・実践事業のご紹介

平成30年度も全国各地、多くの方々から飯南町へふるさと応援寄附をいただきました。昨年度に、ふるさと応援寄附金を活用させていただいた事業を一部紹介いたします。

- 『森の保育所』の実施
- 小・中学校へ電子黒板、タブレットパソコンの配布
- 病院へデジタルX線TVシステム設置
- 一人暮らしの高齢者に緊急通報装置の貸与
- 森林セラピーの魅力を伝えるガイド養成講座の実施
- 「日本一大しめ縄の里飯南町」の情報発信
- 移住相談会・移住体験ツアー

事業名	寄附金額	寄附件数
産業振興及び観光振興に関する事業	35,200,000	4,869
定住の推進に関する事業	5,680,000	
飯南高等学校の特色ある教育を支援する事業	7,170,000	
将来を担う人材の育成に関する事業	24,385,000	
高齢者等にやさしい福祉に関する事業	10,990,000	
安心な地域医療の対策に関する事業	7,270,000	
環境を守る森づくりに関する事業	13,300,000	
事業指定なし	37,890,000	
合 計	141,885,000	

今後も、寄附者の方々の思いを大切に、飯南町のまちづくりのために有効に活用させていただきます。
ご寄附いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

飯南町長 山崎英樹



森の保育所

自然豊かな飯南町の森をネイチャーガイドといっしょに散策しました。

こどもたちが身近な動植物に興味を持ち、親しみを持って接することで、生命の尊さ、いたわりの気持ち、相手を大切に思う心など、人間力を学ぶ機会となりました。

これからも、飯南町の特色を活かした学びの場を展開し、こどもたちの成長の手助けをしていきます。



専門知識を持ったネイチャーガイドさんといっしょに森を探検し、たくさんのお話を教えてもらいました。

こどもたちの好奇心や探究心に満ちたキラキラした目がとても印象的でした。